

1. 実践研究テーマ

- わかる喜びを実感させる授業実践の充実
- 小中9年間を見通した、学習規律・学習習慣の確立

2. 取組の内容(協力校等との連携等を含む)

- 9年間を見通した、学習規律・学習習慣の確立に向けて
 - ・各校の情報交換
小学校・新聞の活用、自律的学習への取組
 - 中学校・筋道を立てて簡潔に整理することへの課題
人の話を聞くことが苦手
家庭学習の方法、生徒の自覚
- ホワイトボードを活用した、自校の課題の共有化
「ホワイトボードミーティング」
学期前半の課題と学期後半にむけての改善点の考察
 - ・目標や学習の流れを明示する
 - ・スモールステップによる達成感の向上
 - ・学習のガイダンスの提示
- 全国学力調査・ステップアップテストの課題の検証
 - ・根拠を明確化、目的に沿って、まとめて伝える
 - ・「問われていること」に応じた要約や答えの導き方
 - ・数の抽象化、計算の習熟
- 研究授業を通した、教職員の学び合い
 - ・仮説検証実験 科学的な考え方や態度
 - ・筆者の工夫や出題者の意図を読み取る指導

小中一貫した学習規律の育成

- 9年間を通した生徒的な学習習慣の確立
- 自ら学ぶ学習習慣をのびた生活態度の確立につなげる

項目	内容	要
授業前の 休み時間	① 次の授業の準備をして机の上を整理する。	
	② 静かに教室移動(図書室や特別教室へ)	
	③ ティームの巡回で席に着く。	
	④ 給食時、先生と目を合わせて挨拶をする。	
授業中	① 姿勢よ(授業を受ける)	
	② 人の話を最後まで聞く(人が話しているときは黙って聞く)	
	③ 静かな話し方や声はしない。	
	④ 返事・発声は、はっきりと聞こえる声の大きさで。	
持ち物	① 自分の持ち物には、きちんと名前を書く。	
	② 忘れ物しない。	
	③ 学習に必要なものは、持ってきてない。	
	④ 学習に必要なものは、持ってきてない。	
家庭学習	① 毎日の学習時間を確保する。	
	② 目標を設定する。	
	③ 自主学習定する。	
	④ 読書をする。	
	⑤ 読書の目的や学習の準備をしてから読んでいく。	

※授業での「めあて」「まとめ」「ふりかえり」の実践。

令和5年 井川市立中学校



3. 取組の成果

○ 教職員の変容

生徒の課題や自らの取組をより客観的にとらえ、授業改善に活かそうとしている。

小中それぞれの取組について情報交換・共有し合うことにより、授業改善につながっている。

○ 児童生徒の変容

グループでの協働学習では、互いの意見交換を行い、積極的に学習に取り組んでいる。

授業に対する生徒の取組が少しずつ改善されている。

生徒の興味関心や意欲を高めるために、成功体験を積み重ねていく。

4. 2年次に向けての取組予定

「学習のめあて」を一層明確化し、学習意欲や目的意識を持たせ、主体的な学びにつなげる。

「まとめ」「ふりかえり」を有効な方法で行い、学習内容の定着、次時の学習への円滑な接続を図る。